

枚方市立図書館第 4 次グランドビジョンの策定について

総合教育部 中央図書館

1. 市立図書館第 3 次グランドビジョンについて

市立図書館では、平成 28 年度以降の市立図書館運営に係る方向性を明らかにするために「枚方市立図書館第 3 次グランドビジョン」を策定しました。

急激に変化する社会状況を背景に、地域社会の教育力の低下、高齢者や小さな子どもを抱えた親子等の孤立化、子どもの学力や読書力の低下など、さまざまな課題が出現してきたことから、第 3 次グランドビジョンでは、これらの課題の解決に向けて積極的に支援を行う「役に立つ図書館」（課題解決型図書館）を目指す方向性を打ち出しました。

そのうえで、第 3 次グランドビジョンでは、この考え方を具体化するため、以下の 4 つの運営基本方針を定め、図書館サービスを展開してきました。

(4 つの基本方針)

1. 基礎的な図書館サービスを充実します
2. 家庭生活や職業上の課題や地域課題の解決のための各種支援機能を強化します
3. 教育的役割を重視した取り組みを推進します
4. 魅力的かつ効果的・効率的な運営体制を構築します

2. 枚方市立図書館第 4 次グランドビジョン策定の目的

現行の枚方市立図書館第 3 次グランドビジョンは、その計画期間を平成 28 年度からの 5 年間と定めており、令和 2 年度がその終期にあたります。

変化の激しい現代において、魅力的かつ効果的・効率的な図書館運営を安定的に行っていくためには、中・長期的な視点に基づくビジョンの存在が不可欠であるため、令和 3 年度以降の図書館運営を方向付ける枚方市立図書館第 4 次グランドビジョン（以下「第 4 次グランドビジョン」という。）の策定作業に着手します。

3. 検討組織

策定作業は、枚方市社会教育委員会議と庁内委員会（枚方市立図書館第 4 次グランドビジョン策定委員会）にて進めていきます。

4. 第 3 次グランドビジョンの成果と課題

[資料 6]

5. 第 3 次グランドビジョンの総括

[資料 7]

6. 第4次グランドビジョンの骨子

(1) 計画の体系

第4次枚方市立図書館グランドビジョンは、第5次枚方市総合計画との整合性を図り、枚方市教育振興基本計画の市立図書館運営に関する基本計画とします。

(2) 計画期間

令和3年から第5次総合計画における基本計画の終期である令和9年までの7年間とし、期間中4年ごとに見直しを行います。

(3) 第4次グランドビジョンの基本的な方向性

「第4次グランドビジョン」では、「枚方市立図書館第3次グランドビジョン」に基づく図書館運営の成果や課題を踏まえるとともに、コロナ禍以後の新たな生活様式に対応した図書館サービスの展開、学校教育とのさらなる連携など、新たな枚方市立図書館の方向性を示してまいります。

① コロナ禍以後の新たな生活様式に対応した図書館サービスの展開

非来館・非接触型サービスとしての電子書籍の導入や館内 Wi-Fi 環境の整備

② 多様化する社会に対応した効果的・効率的な図書館運営のあり方について

魅力的な「枚方市駅前図書館機能」の検討、分室のあり方を検討

③ 課題解決型図書館としてのさらなるサービスの拡充

レファレンスサービスの蓄積、継続 eレファレンスサービスなどへの展開

④ 学校教育との連携の推進

学校図書館の活用に向けたさらなる支援と学校司書の役割についての検討

児童生徒1人1台配置するタブレットを活用した学校図書館支援（市立図書館の電子書籍も活用）

⑤ 障害者サービス

視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律（読書バリアフリー法）施行に伴うサービスへの取り組み

7. 実施時期等（今後の予定）

[資料8]「枚方市立図書館第4次グランドビジョン策定スケジュール」